

申 立 書

(あて先) 川 崎 市 長

令和 年 月 日

所有者 住所 _____
(単身赴任者)

氏名 _____

所有者 住所 _____

氏名 _____

(自署または記名押印)

このたび、私が建築し、又は取得しました次の家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、
自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

1 家屋の表示

所在地 _____

家屋番号 _____

2 家屋の住居表示

3 入居予定年月日(該当の項目にチェック等を記入)

所有者氏名 _____ ☐ 入居予定(令和 年 月 日)

☐ 未定

配偶者氏名 _____ ☐ 入居予定(令和 年 月 日)

☐ 入居済

4 現在の家屋の処分方法等(該当の項目にチェック・○等を記入)

所有者の処分方法等: ☐ 単身赴任 ☐ その他 ()

配偶者の処分方法等: ☐ 自己が所有する物件を[売却・賃借]する

☐ [借家・借間・社宅・公営住宅]からの退去

☐ 親族等が[所有・賃借]する家屋からの退去

☐ その他 ()

なお、今回申請の家屋以外に日本国内に居住の用に供する家屋は所有しておりません。また、赴任
が終了したら直ちに入居します。

5 入居が登記の後になる理由

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額
の追徴を受けても異議ありません。